

令和6年度 史跡古津八幡山 弥生の丘展示館 企画展1



日本遺産「なんだ、コレは！」 か えん が た ど き ～信濃川流域の火焰型土器～

会期

令和6年

4月27日(土)

～9月8日(日)

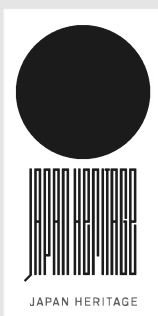


会場 史跡古津八幡山 弥生の丘展示館(新津美術館となり)
開館時間 10:00～17:00(入場は16:45まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)
5月8日(水)

共催:信濃川火焰街道連携協議会

観覧
無料

この企画展では、日本遺産に認定された『「なんだ、コレは!」信濃川流域の
火焰型土器と雪国の文化』の物語を紹介し、物語を特徴付ける重要な要素で
ある各地の火焰型土器・王冠型土器を展示します。



【日本遺産とは】

これは、地域の歴史的魅力や特色を通じて国の文化や伝統を語る物語（ストー
リー）を日本遺産として認定するものです。ストーリーは、これを語る上で大切な
魅力あるさまざまな文化財群から構成されます。これらを活用し、観光へつなげて
いくために、平成27年から文化庁が始めた制度で、今では100を超える物語が認
定されています。

平成28年には、信濃川火焰街道連携協議会が『「なんだ、コレは!」信濃川流
域の火焰型土器と雪国の文化』と題する物語を申請し、認定されました。



【信濃川火焰街道連携協議会とは】

「火焰型土器」に代表される“縄文”をキーワードに、信濃川を街道に見立て、地
域振興や広域観光を推進することを目的として平成14年8月に発足しました。
現在は上流から津南町・十日町市・魚沼市・長岡市・三条市・新潟市の5市1町
が加盟し、様々なイベントやシンポジウムなどの活動を行っています。また設立当
初から新潟県立歴史博物館がオブザーバーとして参加し、協議会の活動を支えてい
ます。

新潟市は平成21年、三条市は平成22年、魚沼市は平成29年に加盟しました。

関連講演会

「笹山遺跡出土の火焰型土器が国宝となるまで」

講 師 石原 正敏 氏（十日町市博物館副参事）
日 時 令和6年6月15日（土）13:30～15:30
会 場 新潟市文化財センター1階 研修室
（展示会場とは異なります）
定 員 会場 先着60名（申し込み不要）
オンライン配信 先着100名（要申し込み）

オンライン配信の申し込み方法

右記の二次元コード
「オンライン申請システム
e-NIIGATA」をご利用
ください。



申し込み期間 6月2日（日）9:00～
6月12日（水）17:00

展示解説 令和6年5月11日（土）13:30～

会 場 史跡古津八幡山 弥生の丘展示館 申し込み 不要（直接会場にお越しください）

企画展会場

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

開館時間 10:00～17:00

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館） 5月8日（水）

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢 264 番地（花と遺跡のふるさと公園内）

TEL・FAX 0250-21-4133

https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/maibun/kuni_furutsuhachiman/

講演会会場 主催・問合せ

新潟市文化財センター

〒950-1122 新潟市西区木場 2748-1

TEL 025-378-0480 FAX 025-378-0484

<https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/maibun/index.html>

